

令和元年度（第1回）山陽小野田市地方創生協議会会議 次第

令和元年8月23日（金）午前9時半から

市役所本館3階 第2委員会室

1 開会

2 新任委員の紹介及び委嘱状交付

- ・山陽小野田市地方創生協議会委員名簿（資料1）
- ・山陽小野田市地方創生協議会設置要綱（資料2）

3 市長挨拶

4 事務局紹介

5 議題

(1) 山陽小野田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の平成30年度の検証についての説明と意見交換

- ・山陽小野田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る施策及び重要業績評価指標（KPI）の検証結果一覧表（資料3）
- ・重要業績評価指標（KPI）（平成30年度）の達成度の状況について（資料4）
- ・目標指標の進捗状況について（資料5）

(2) 山陽小野田市の人口の動向について

- ・第二次山陽小野田市総合計画との比較（資料6）

(3) 令和2年度以降の人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の取扱いについて

【国の動向】

①人口ビジョン

- ・第1期の当初時点における推計が現在の人口の見通しと大きく乖離して

いないことなどを踏まえ、時点修正など必要な変更を行う。(変更はしない。)

②第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

6月 まち・ひと・しごと創生基本方針2019(概要版)(資料7)

11月 第2期総合戦略の骨子の審議

12月 第2期総合戦略の策定

【市の方向性について】

①人口ビジョン

- ・国から提供されるデータ等を活用して、時点修正を行う。
- ・市人口ビジョンは、社人研推計に、県の施策による人口増加分及び市の独自施策による人口増加分を加味して推計している。このたび、市の独自施策分をどう取り扱うのかについては、今後決定する。

②総合戦略

- ・第二次総合計画と総合戦略の2つの計画について、令和4年度からの中期基本計画では、総合戦略の内容を第二次総合計画に含めて策定することとする。
- ・令和2年度までの2年度間については、現在の総合戦略を延長する。
- ・今後、延長後の最終年度である令和3年度(平成33年度)の目標指標及び重要業績評価指標(KPI)の目標値の設定を行う。また、総合戦略の施策・取組についても、変更又は追加、指標の見直しを行う。

※国は、総合戦略の切れ目がない対応を要請しており、総合戦略と総合計画を一体化して策定してもよいと説明している。

(4) 今年度の進め方及びスケジュールについて(資料8・9)

6 その他

7 閉会